

第7回(昭和61年度)研究助成金, 海外派遣・

招聘補助金受領者一覧

(受領者の所属等は申請時)

I 研究助成金(総額:1,200万円, 1件100万円, 12件)

- 「プロリルエンドペプチターゼの生理的役割に関する研究」 (長大・薬・助教授) 芳 本 忠
「ヒストン分子種の相違に基づく遺伝子の発現調節機構」 (金沢大・薬・助教授) 安 田 秀 世
「細胞内情報伝達変異細胞におけるイノシトールリン脂質代謝異常」 (東京都老人総合研・室長) 竹 縄 忠 臣
「脳内プロチアーゼの生理機能に関する研究」 (北大・薬・助教授) 横 沢 英 良
「ワクチニアウイルスベクターを用いた遺伝子組換え生ワクチン開発のための基礎的研究」 (国立予研・主任研究官) 小 島 朝 人
「インフルエンザウイルスヘマグルチニン遺伝子の変異とそのレセプター認識機構の研究—新しい広域インフルエンザワクチン開発への応用—」 (静薬大・助教授) 鈴 木 康 夫
「Pericyclic 反応を用いる生理活性化合物の合成研究」 (東北大・薬・助手) 片 桐 信 弥
「プレオマイシンの制癌機構に基づく生物機能性分子の設計」 (東大・薬・助手) 大 塚 雅 巳
「非対称=官能化シクロデキストリンの合成—人工酵素へのアプローチ」 (福山大・薬・助教授) 藤 田 佳 平 衛
「生体触媒を用いた有用生理活性物質の合成研究」 (九大・薬・助手) 末 宗 洋
「疎水性シクロデキストリン誘導体の包接機能の解明と薬物放出制御への応用に関する研究」 (熊大・薬・助教授) 平 山 文 俊
「高分子材料を用いた局所療法用剤形に関する研究」 (皇薬大・助教授) 町 田 良 治

II 研究者の海外派遣補助金(総額:200万円, 1件50万円, 4件)

- 「第3回ステロイドの分析化学シンポジウム」'87, 10.20~22
於 Sopron, Hungary (東北大・薬・教授) 南 原 利 夫
「医薬・精密化学に関する第6回日仏シンポジウム」'87, 9.16~19
於 フランス, ツール (北大・薬・教授) 金 岡 祐 一
「ポリアミンに関するゴードン会議」'87, 7.6~10
於 ニューハンプシャー州コルビー・ソーヤー大学 (千葉大生活研・教授) 五十嵐 一 衛
「ヨーロッパ化学会議, ディールズ-アルダー反応」'87, 6.29~7.2
於 Assisi, Italy (九大・薬・教授) 兼 松 顕

III 海外からの研究者招聘補助金(総額:225万円, 1件75万円, 3件)

- 「日本薬学会第107年会」'87, 4.2~4 於 京都 (米国国立保健研・部門長) ドクター アーノルド ブロッシー
「第12回大環状化合物の化学に関する国際シンポジウム」'87, 7.20~23
於 広島 (スタンフォード大・教授) ジェームス P. コールマン
「第60回日本生化学会大会」'87, 10.12~14 於 金沢 (ジュネーブ大・生・教授) ウルリッヒ K. レムリ